木ネジ下穴型紙 ※ダウンロード版

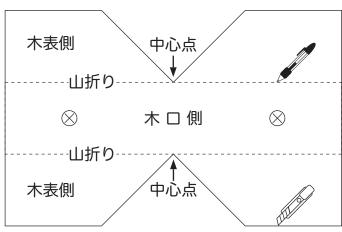
タミヤ塗装ブース版/ミスターホビー塗装ブース版

下穴をあけなくても取り付けできますが、下穴を開けるときれいに仕上げることができます。下穴をあけなくても、この型紙で木ネジを差し込む際の目印をつけることができます。下穴ドリルは直径 2.5 ミリが目安ですが材質によります。端材で試すのがオススメです。1×4 材の寸法は 19mm×89mm ですが寸法にバラツキ、歪みがあり、型紙が合わないことがあります。部品を1×4材に実際にあてる現物あわせでビスの目印をつける方が正確な場合があります。

①型紙の切り出し方

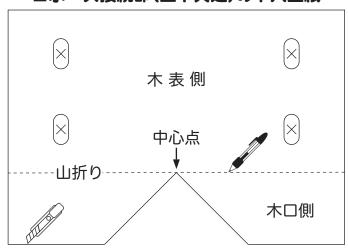
- ①定規を使い、点線をボールペンでなぞってください。まっすぐな折り目がつき、きれいに折ることができます。
- ②定規を使い、実線をカッターで切りだしてください。
- ③切り出したら、ボールペンでつけた折り目を山折りします。

■上部差込部、下部受け部(共通)の下穴型紙

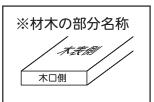


下上部の下穴の深さは 15mm 程度です。

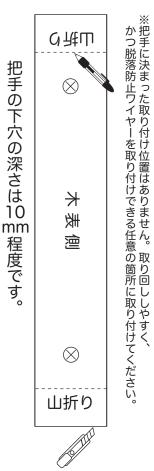
■ホース接続部(上下共通)の下穴型紙



本体部の下穴の深さは 10mm 程度です。

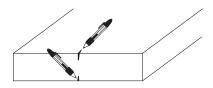


■把手の型紙



②型紙の使い方

①1×4 材を定規で測り、中心に目印をつけます



上部差込部、下部受け部には裏表に、 木表と木口の角にまたがるように中心線を ボールペンで目印をつけます。



ホース接続部は室内側に、木表と木口の角に またがるように中心線をボールペンで目印を つけます。

②型紙を下写真のように 1×4 材にあてて、バツ印⊗をボールペンで刺して印をつけるます。 1×4 材の角に、型紙の折り目をしっかりあてるのが正しい位置に印をつけるコツです

■ホース接続部の型紙の当て方



■上部差込部と下部受け部の 型紙の当て方



■把手の型紙の当て方

あてる。



※把手に決まった取り付け 位置はありません。取り 回ししやすく、かつ脱落 防止ワイヤーが取り付け できる任意の箇所に取り 付けてください。

③ボールペンで印をつけた所に、下穴キリで適度な深さに下穴を空けます。下穴キリがない場合は、 先の尖ったドライバーや千枚通しを刺して穴を あけるだけでも下穴の代わりになります。

縮小拡大はせず実寸で印刷してください



